

日本眼光学学会

OCT講習会

2022

— 国内外の研究者から学ぶOCTとその応用 —

OCTとは？

- OCT (Optical Coherence Tomography, 光干渉断層計) は生体の断層・3次元画像を光で非侵襲・非接触に測定できる技術で、とりわけ眼科において広く用いられています。

目的と対象

- 日本のOCT産業を支える**企業技術者**のレベルアップを図ります。初心者から上級者まで楽しんで頂ける内容です。
- **理工系の学生・研究者**にOCTの様々な基礎知識をやさしく学んで頂き、OCTへの興味・理解度向上を図ります。
- OCT技術に興味ある医療従事者・医学生物学研究者のご参加も歓迎です。

プログラムの概要

- Day 1: OCT理解のレベルアップ
- Day 2: OCT・眼科イメージングとその歴史を学ぼう
- Day 3: 日米のOCT基礎研究・臨床研究を学ぼう

日時： [Day 1] 2022年11月30日（水） 15:00～17:25

[Day 2] 2022年12月6日（火） 17:00～19:30

[Day 3] 2022年12月22日（木） 9:30～11:55

方法： オンライン開催（ライブ配信・オンデマンド配信）

参加費： 学生無料、一般4,800円、会員3,400円

申込方法： 下記URLからオンライン申込

<https://www.oct-lecture-by-jsoo.org/>

幹事： 山成正宏（トーマー）、秋葉正博（トプコン）、
安野嘉晃（筑波大学）



プログラム

➤ Day 1：OCT理解のレベルアップ

[2022年11月30日（水）15:00～17:25]

- 「開会のことば：本会の趣旨 — OCT黎明期のレジェンドからのメッセージ。そして、OCT成長期に技術・臨床開発に向き合う日本人 —」秋葉正博（トプコン）
- 「光干渉ことはじめ：コヒーレンスって何？」山成正宏（トーマー）
- 「安野流！OCTの理解」安野嘉晃（筑波大学）
- 「眼科医はOCTをこう理解する：日本へのOCT導入史から最新の動向まで」岸章治（前橋中央眼科・群馬大学）

➤ Day 2：【日欧合同セッション】OCT・眼科イメージングとその歴史を学ぼう

[2022年12月6日（火）17:00～19:30]

- 「欧州からボンジュールOCT：補償光学眼底カメラとMultimodalイメージングシステム」後町清子（INSERM）
- 「欧州からグーテンタークOCT：眼底機能イメージング」三浦央子（リュウベック大学）
- 「OCT萌芽期から近代の研究を振り返る —春名正光先生メモリアル—」近江雅人（大阪大学）
- 「フーリエ光学と日本におけるOCTの黎明期」谷田貝豊彦（宇都宮大学）

➤ Day 3：【日米合同セッション】日米のOCT基礎研究・臨床研究を学ぼう

[2022年12月22日（木）9:30～11:55]

- 「日本からこんにちはOCT：高深達・長波長OCT」山中真仁（大阪大学）・西澤典彦（名古屋大学）
- 「日本からこんにちはOCT：ニードルプローブOCT」佐藤学（山形大学）
- 「米国からハローOCT：補償光学眼底OCT」黒川和博（Legacy Devers Eye Institute）
- 「米国からハローOCT：米国でのOCT/OCTA 臨床研究」坪井孝太郎（坪井眼科・愛知医科大学）
- パネルディスカッション：OCTエキスパートが何でも答えます！